

# こだいら

令和3年(2021年)7月25日 NO.248 発行/小平市議会 編集/広聴広報特別委員会 〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地 TEL 042 (346) 9566

小平市議会ホームページ https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/ 電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp

# i議会だより





みんなの願いがかないますように(小平ふるさと村)

### 小平市非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願 いである。しかし、核軍備拡大競争 及び通常兵器の軍備拡大競争は一段 と激化し、世界各地で武力紛争が絶 え間なく続き核戦争の脅威が迫って いる。

我が国は、世界唯一の核被爆国で あることにかんがみ、小平市議会 は、すべての国の核兵器に反対し非 核三原則を堅持し、人類永遠の平和 のため努力することを決意し非核都

小平市議会

※この宣言は、昭和58年3月定例会に おいて議員から提案され全会一致で 可決されたものです。

令和3年4月臨時会が4月23日に開 催され、副市長の選任など3件の市長提 出議案を可決・同意・承認しました。

5月14日には令和3年5月臨時会が 開催され、一般会計補正予算(第3号) など2件の市長提出議案を可決、1件を 継続審査としました。

6月8日からは令和3年6月定例会を 30日までの23日間の会期で開催し、新 しい議長・副議長の選出や、常任委員会 等の構成を決定するなどの議会人事を行 いました。そのほか、小平市監査委員の 選任議案など11件の市長提出議案を同 意・可決しました。議員提出議案は、小 平市東京オリンピック・パラリンピック 子ども夢・未来基金条例を廃止する条例 制定など6件を可決し、1件を継続審査

また、6月9日から3日間にわたり 26人の議員から66件の一般質問があ

### 4月臨時会・5月臨時会・6月定例会

## 新しい議会人事を決定

スマートシティ小平推進調査、まちづくり調査の 各特別委員会を設置

一方を賜り厚く御礼申し上げます。市民の皆様には、日頃から市議会

の皆様には、日頃から市議会に対しご理解・ご

監査委員に 中江

について同意しました。

選出の監査委員に、中江美和議員を選任す

美和

議員

就任のあいさつとさせていただきます。 向上に向けて、

コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願う に、今後の小平市のさらなる発展と市民の皆様 o続きご理解とご協力を賜りますようお願い申 全力を尽くしてまいりますの

会を目指してまいります。

私たちは、去る6月8日に開催されました6月定例会初日において、議長では、所存です。議長、副議長として公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。で、今日、小平市を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症という未曽有かつ長期にわたる国難の中にあります。少子高齢社会の進展に伴うものをはじめ、テクノロジーの進歩への対応、地域経済の再建、しております。少子高齢社会の進展に伴うものをはじめ、テクノロジーの進歩への対応、地域経済の再建、人でおります。こうした市政の諸課題に対応していくためには、二元代表制のもと市議会の役割がますます。で、今日、小平市議会では、常任委員会による所存です。また、小平市議会では、常任委員会による、新行機関への政策提言の実施など、これまでも議会改善で取り組んでまいりました。今後も市民の皆様からのご意見を真摯に受け止めるとともに、時代に即したテクノロジーの活用も視野に入れ、効率的で分かりやのご意見を真摯に受け止めるとともに、時代に即したテクノロジーの活用も視野に入れ、効率的で分かりやのご意見を真摯に受け止めるとともに、時代に即したテクノロジーの活用も視野に入れ、効率的で分かりやのご意見を真摯に受け止めるとともに、時代に即したテクノロジーの活用も視野に入れ、効率的で分かりやのご意見を調査がよります。

就任に あたって



副議長 山岸真知子



松岡あつし

とに同意しました。出され、次のとおり選任するこについて同意を求める議案が提 任期満了に伴う副市長の選 市 俊哉氏 長 の 選 任 同 意

市道の新設改良、忍に下し、鎌倉公園等の整備に向けた取組や、金属等の整備に向けた取組や、銀倉 明書のコンビニ交付や、 <u>6</u> 百 11 それぞれ7億7千3百8万4千 者の 事業などを予算化するものです。 庁舎エレベーターの改修などを定申請等への"RPAの導入、本 者用備蓄の整備などを行います。 性の再就職支援や、 若い世代へのこだいら健康ポ 庫及び都支出金、 支援などを行います。 分野では、多胎児家庭への支援 補令 増 一用者助成事業の見直し、 :債等を増額します。 予算規模としては歳入歳出 くらしづくりの分野では、女 ト事業の周知などを行います [の体系のうち、 歳出では、第四次長期 たことから、市長選挙を終え |初予算を骨格予算として編成 自治体経営方針分野では、 歳入では、事業実施に伴い 電額し、 教育施設のトイレの洋式化、 の新設改良、認定新規就農 補正予算は、 正和 経営の早期安定化に向け |初予算に計上を留保した 万円とします。 3 予 算年 総額を7百3億2千 の RPA の 導入、 度 ひとづくり 基金繰入金、 第一4般 令和3年度 通所介護等 号会 介護認 総合計 被災 ご計 証 0 玉

4月臨時会

### る 議 対 す 員 議 否

会派名略称 ( )内は各会派の議員数 政和:政和会(7) 公明:市議会公明党(6) 生ネ:生活者ネットワーク(3)

フォ:フォーラム小平(4) 市民: まちづくり市民こだいら (1…無会派) 一人:一人会派の会(4)

共産:日本共産党小平市議団(3)

決、同意または承認した

												,									_							
						政	和				公	:明			フ	オ		-	一人		Ι.	共産		生	ネ	市民		=
区分	番号	件名	議決結果	岡あつ-	鈴木 羊 一 十 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	自る	な	福室 英俊	山田 大輔	蛇川 山岸真知子	13.3	津本 裕子	橋本 孝二	ゆうすけ	川里 富美	~	よう	伊藤 央	L 本 w l 久	  洋	細谷正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山帝とら子	水口かずえ		反対
市長提出議案	第25号	令和3年度小平市一般会計補正予算 (第2号)	原案可決	0	) C	C	0	0	0	00	0	※副議長	0 0		0	0	)	×	0	0	0	0	0	0	) C		26	1
		0 ++ -1											-,,=		<b>*</b> –	- 1741	76 -		. —	. L			_					

〇:賛成 ×:反対 ※副議長は議長の職務のため表決に加わっていません。

注1 市長提出議案第26号 副市長の選任同意を求める議案については、無記名投票による採決の結果、同意しました。

**全会一致で議決した議案等** (副議長は議長の職務のため表決に加わっていません。)

	C 032//		(曲)が及びが及びがのだしがり といいという					
区	番号		件名	議決	結果	番号	件名	議決結果
市長出議	提 第24号	] 専決処分(	(小平市税条例の一部を改正する条例)	承	認			

### 5月臨時会

会派名略称 ( )内は各会派の議員数

政和:政和会(7) 公明:市議会公明党(6) フォ:フォーラム小平(4) 一人:一人会派の会(3) 市民:まちづくり市民こだいら(1…無会派)

共産:日本共産党小平市議団(3)

生ネ:生活者ネットワーク(3)

						正	女和				:	公明				フォ		-	共産		生	Ξネ		_	人	禑	共夫	_
区分	番号	件名	議決結果	松岡あつし		比留間洋一	石津はるか	朴山まなみ	大 ヺ	虻川 浩	山岸真知子		本	曲	ゆうす	<b>*</b>	中江 美和	細谷正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山﨑とも子	\$ D	伊藤 夫	``  '`	水口かずえ	成	反対
市長提	第27号	令和3年度小平市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	0	0	0	0	) (	0	0	0	O 国		0	0	0	0	0	0	0	0	0	) ;	××	×	0	23	3
出議案	第29号	小平市立体育施設条例の一部を改正する条例	原案可決	×	×	×	× :	××	< ×	0	0	記録		0	0	0	0	0	0	0	0	0	) ;	××	×	×	15	11

〇:賛成 ×:反対 ※副議長は議長の職務のため表決に加わっていません。

### 6月定例会 (6月定例会初日に新たな正副議長が選出されたため、就任後に議決された議案は表を分けて表示しています。)

会派名略称 ( )内は各会派の議員数 政和:政和会(7)

政和:政和会 (7) 公明:市議会公明党 (6) フォ:フォーラム小 $^3$  一人:一人会派の会 (3) 市民:まちづくり市民こだいら  $(1\cdots$ 無会派) フォ:フォーラム小平(4) 共産:日本共産党小平市議団(3) 生ネ:生活者ネットワーク(3)

						正	女和	]					公明				フ	オ		共	産		生	ネ		一人		祇	<b>夫夫</b>	_
区分	番号	件名	議決結果	留間			外山まれ	福室	松岡あり	出	虹川	山岸真	左 清 本	本		本ゆう	川里	岡田しん			きせ恵美え	命木だい	山嶋とも	山浦まる	伊藤	橋本。		水口かず	賛	反
				<b>冲</b>		るか	なみ	英俊	つし	入 輔	浩 -	真 知 子 (着	裕 子	孝二	昌之	すけ	善美	ぺい	美 和 ]	E =	た   C	ハ ち 子	3 子	ゆみ	央	久雄	洋平	タえ	成	対
議員提	第28号	小平市東京オリンピック・パラリンピック子 ども夢・未来基金条例を廃止する条例制定	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	×	×	< .	* ×	×	×	×	×	退(			×	×	×	0	0	0	0	14	11
出議案	第37号	議案第28号令和3年度小平市一般会計補 正予算(第4号)に対する附帯決議	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0		回記記		0	×	×	×	×	× :	×   :	×	×	×	0	0	0	0	16	10
市長提 出議案	第28号	令和3年度小平市一般会計補正予算(第 4号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0				C	0	×	×	×	0	23	3

×:反対

退:退場

※副議長は議長の職務のため表決に加わっていません。

全会一致で議決した議案等 (副議長	は議長の職務のため表決に加わっていません。)
-------------------	------------------------

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
区分	番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議員提 出議案	第33号	水道水源井戸に有機フッ素化合物が流入した原因究明と情報開示を 求める意見書	原案可決			

会派名略称 ( )内は各会派の議員数 一人:一人会派の会(3)

〇:賛成

公明: 市議会公明党(6) フォ:フォーラム小型 市民: まちづくり市民こだいら(1…無会派) フォ:フォーラム小平(4) 政和:政和会(7)

共産:日本共産党小平市議団(3)

生ネ:生活者ネットワーク(3)

						J	攺和	]					公	明				フ	オ		=	キ産		<u> </u>	<b>上</b> ネ		-	-人		祇	夫夫	E
区分	番号	件名	議決結果	留間	洋	石津はるか	外山まなみ	福室 英俊	松岡あつし	山田 大輔	虻川 浩	山岸真知子	佐藤	本	本孝	幸田 昌之	吉本ゆうすけ	川里 富美	岡田しんぺい	中江 美和	細谷正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山﨑とも子	山浦まゆみ		本人	安竹 洋平	水口かずえ	賛成	反対
議員提 出議案	第36号	新型コロナウイルスワクチン接種に関す る意見書	原案可決	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	退	退	退	0	0	0	0	0	0	0	23	0
市長提 出議案	第39号	令和3年度小平市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	0	0	0	0	0	· 議 長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	23	3
請願	第6号	鷹の台駅前広場整備について市と市民が 協働する場を設けることについて	不採択	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	3	23

〇:替成 X:反対 退:退場

※議長は表決に加わりません。

	〇・貝成	7 · /Z/\)		
今今一致で議注	.た議安笙	(議長け事法)	- 加わりません	١

<b>- - - - -</b>	人に扱う人	プに成来守 (成及は父人に加わりなどが。)				
区分	番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議員提 出議案	第34号	スマートシティ小平推進調査特別委員会の設置	原案可決	第35号	まちづくり調査特別委員会の設置	原案可決
	第30~32号	人権擁護委員候補者の推薦	同 意	第36号	小平市消防団消防ポンプ自動車の買入れについて	原案可決
市長提	第33号	小平市税条例の一部を改正する条例	原案可決	第37号	令和3年度小平市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
出議案	第34号	小平市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	第38号	小平市監査委員の選任同意	同 意
	第35号	小平市立保育園等の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例	原案可決			

### 常任委員会・特別委員会等の構成

### 議会運営 委員会 (人8)

◎津本 裕子

○鈴木 洋一

きせ恵美子

中江 美和

福室 英俊

安竹 洋平

山浦まゆみ 幸田 昌之

○=委員長 ○=副委員長

正・副委員長 以外は五十音順

### 生活文教委員会(7人※欠員1人) ◎伊藤 央 ○ШШ 大輔 石津はるか 川里 富美 佐藤 水口かずえ

### 総務委員会(7人) ◎虻川 浩 ○比留間洋 さとう悦子 外山まなみ 中江 美和 橋本 孝二 細谷 正





### まちづくり調査特別委員会 (9人)

◎橋本 久雄 ○川里 富美 虻川 浩 外山まなみ さとう悦子 鈴木だいち 比留間洋一 山岸真知子 吉本ゆうすけ

### スマートシティ小平推進調査 特別委員会(9人)

◎山﨑とも子 ○佐藤 徹 石津はるか 橋本 孝二 伊藤 央 岡田しんぺい 正 水口かずえ 山田 細谷 大輔

### 広聴広報特別委員会 (人8)

○福室 英俊 ○鈴木だいち 伊藤 央 さとう悦子 徹 岡田しんぺい 佐藤 橋本 孝二 外山まなみ

**小平・** 

村山・大和衛生組合議

細谷 正

(第1委員会) (第2委員会)

交通安全:

対策協議会

きせ恵美

英

俊

安竹 佐藤

洋 平

徹

)松岡あつし

 $\mathbb{H}$ 

比留間洋

山 佐 浦 藤 ま

■三鷹・立川間立体化複々線促

(第3委員会)

東京都十一市競輪事業組合

)松岡あつし 進協議会

石津はるか

東京都四市競艇事業組合議会

■多摩川流域下水道促進協議会

松岡あつし

洋一

### 今後の市議会の日程(予定)

開会時刻:原則として午前9時 場所:市役所7階

程、 8月19日(木)スマートシティ小平推進調査特別 委員会 8月23日(月)総務委員会 8月24日(火)生活文教委員会 会時 請願・陳情締め切り(午前中)(※1) 刻等は変 8月25日(水)厚生委員会 8月26日(木)環境建設委員会 8月27日(金)幹事長会議(※2) (更や追 9月2日(木)議会運営委員会(※2)

9月7日(火)9月定例会本会議(初日)

9月8日(水)9月定例会本会議(一般質問) 9月9日(木)9月定例会本会議(一般質問)

9月10日(金)9月定例会本会議(一般質問)

9月13日(月)総務委員会 9月14日(火)生活文教委員会 9月15日(水)厚生委員会

加になる場合もあり

ので、

議会事務局

までお問い合わせください

9月16日(木)環境建設委員会 請願・陳情締め切り(午前中)(※3)

9月17日(金) 広聴広報特別委員会 9月21日(火)スマートシティ小平推進調査特別

委員会 9月22日 (水) まちづくり調査特別委員会

9月24日(金)幹事長会議(※2)

9月27日(月)議会運営委員会(※2) 9月30日(木)9月定例会本会議(最終日) 広聴広報特別委員会(※2)

10月12日 (火) 決算特別委員会 (一般会計) 10月13日(水)決算特別委員会(一般会計)

10月14日(木)決算特別委員会(一般会計) 10月15日(金)決算特別委員会(特別会計·下水道 事業会計)

10月19日 (火) 広聴広報特別委員会

(※1)9月定例会初日上程の受付期限です。

(※2)開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。 (※3)9月定例会最終日上程の受付期限です。

### 議 会等理 事 及 び 委 員

■東京都三多摩地区消防運営協

松岡あつし

理事

東京都市公平委員会関係団

人会派の

会の

福

英俊議員から、 会の伊藤央議員と政

8 件

ついて

⑧小林洋子新市長の所信表明に

ついて

⑦小林洋子新市長の所信表明に

◆東京都後期高齢者医療広域連 合議会 吉本ゆうすけ

会 ○松岡あつし 会審議会 ||多摩地域都市モノレール等建 設促進協議会

多摩北部都市広域行政圏協議 外山まなみ 橋本 石津はるか

得てする います。 要するときなどに議会の同意を 令和3年 緊急質問とは、 ことができる質問をい 4月臨時会において、

# 思

質 質問が緊急を 問 ついて ⑥小林洋子新市長の所信表明に 福室 政

英俊議員

を女性市長に託そう」について 和 会

# ■公益財団:

▼多摩六都科学館組合議会

里

富美

Ш

凹﨑とも子

)松岡あつし

|東京河川改修促進連盟

久 雄

富美

津本

裕子

・東京たま広域資源循環組合議

|野火止用水保全対策協議会

広

域

連

合

議

土地開発 ・ はる。 孝 中江 きせ恵美子 細 美 正 和

まゆ 法人小平市文化振興

公社評議員会 ⑤新市長の所信表明 性決定を

④迅速に、 機会を守るタブレット活用を急 ③緊急事態宣言再々発令、 策について ②所信表明で触れなかった諸施 )市長の所信表明について 旧 佐川邸公園の方向 教育

件名は以下のとおりです。 伊 人 藤 会 派 議 の 員 会

岡田しんペ

鈴木

洋

ードの注意事項等は、4面「QRコードについて」をご覧ください。

87 の

政

市 長 附 属 機 関 等

の緊急質問がありました。

質問

部

事

務

組

合

議

会

|三多摩上下水及び道路建設促

委 員 者・利用団体ヒアリング等の実

等で伐採した場合には桜も含め

他の樹種の植樹を検討していく。

②既に花小金井駅南口の狭山

①ワークショップや利用

と考えるが、市の見解は。 関係部署の連携強化を図るべき

市長 ①公園内の樹木の植え替 う喚起すべきだが、市の見解は。

え等は検討していないが、枯れ

どの意見がある。可能な限り意

り福祉の総合相談窓口開設等を

検討し連携強化にも努めていく。

が重要と考えている。現在プロ

を注視し活用を検討等していく。

見等を踏まえ検討を進めていく。

スとしての整備に関することな

備が必要と捉え取り組んでいく。 を聞きながら、よりよい公園整 者の意向を前提に、市民の意見 市に負担をかけないという遺言 することは大事と捉えているが、

②災害時の一時的避難スペー

づくりにおける中核的拠点とし

②将来的に包括的な支援体制

て機能すること等を想定してお

枯れによる伐採が相次いでいる 境緑道沿いの桜並木が名所だが、

的意見とそれに対する見解は。

①できるだけ早期に開始

**車すべきだが、設計に係る具体** 

②公園設計は、市民意見を尊

進め方が変更されたが、変更し

基本設計等を行うことに設計の

た基本設計等への市民参画は。

を立ち上げ、桜植樹の募金等、

②仮称はなこ桜プロジェクト

桜の植樹をすべきでは。

ふるさととして愛着を持てるよ

②施設の機能について、福祉

きと考えるが、市の見解は。

①速やかに事業を開始す

質問

①エリア全体で一体的に

質問

①東部公園の植栽を整理

活動等を創出し地域課題の解決を

実

現

を

求

め

る

市民サービス向上のために 新しい生活様式における 中央エリア

(仮称)

新建物で

再び仮称はなこ桜プロジェクトの

### 市政を問う

対する方針等について質問することをいいます。

### -般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に

### QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各 -般質問・緊急質問の録画映像をご覧いただけます。

- 市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のペー 移します。
- 映像の配信期間は、次の定例会初日の前日までとなります。配 信期間終了後は、閲覧できませんのでご注意ください。

(QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

質問

①新小平駅周辺の通勤者

質問

①都の補助金の活用は。

進める べ新小平駅周辺の環境整

備を き

4

# 幸田昌之議員 (市議会公明党)

万全な防災対策を/新小平駅周辺の

一備を

進

め

る

ベ き

万全な防災対策を進めるために 環境整

質問 体ミルクのその後の検討状況は。 市長 ①液体ミルクは賞味期限 るべきと考えるが見解は。 冷暖房設備の導入を早急に進め てきた備蓄品目のうち乳児用液 ②市立小・中学校の体育館の ①導入、拡充の提案をし

が現時点での検討状況等は。

について市の現状認識と見解は による道路や畑等へのポイ捨て

②マナー条例の制定が必要だ

教育長 ①東京都公立学校屋内

の電気代等ランニングコストは。

②設置した場合にかかる年間

体育施設空調設置支援事業の補

学校体育館への冷暖房設備導入 育環境の確保等のため、早期の 整理を行っている。よりよい教 教育長 ②現在、具体的な課題 導入に向けた検討を行っている。 災害時の有用性は認識しており、 が短くコスト等に課題はあるが、

の着手に向け検討を進めていく。

新しい生活様式でのサービス向上仮称はなこ桜プロジェクト/

(市議会公明党)

ジェクト立ち上げの予定はない

計 画 的 に 推 進 す べ き旧佐川邸の公園整備事業を

(市議会公明党) 橋本孝二議員

中央エリア

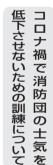
(仮称)

新建物

旧佐川邸の公園整備事業の推進を

詳細が全て示されておらず動向 事業などが予定されているが、 と認識している。国や都の支援 正の取組はますます重要になる 市長 ②デジタルディバイド是 等の調査を継続などしていく。 る。今後も、導入自治体の事例 ツが少ないことなどが課題であ 教育長 ①提供できるコンテン どのような方策を考えているか 実施すべきと考えるが、課題は ②デジタル機器が苦手な人 ①電子図書館サービスを





常におけるマナーの在り方等を

自治体の情報収集に努めるなど

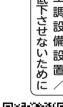
校当たり約30万円と捉えている。

してきた。引き続き、新しい日



# (政和会)

消防団の士気を低下させないために体育館への空調設備設置/





ないための策は。 要行事の活動予定と中止予定は。 ②消防団員の士気を低下させ ①令和3年度の消防団主

新市長の87

の政策について問う

束、公約と捉えている。4年間

あるとともに、市民に対する約

空調設備の速やかな設置を

防団 e―ラーニングシステムを 時点で中止にした行事はない。 市長 ①小平市総合水防演習等 け再開している。また、東京消 訓練を、活動内容等に制限を設 がら実施に向けて検討していく。 その他の行事も、 を講じた上で実施しており、 の規模の縮小など感染防止対策 で士気の高揚に努めている。 した訓練方法を取り入れること 活用し、新しい生活様式に対応 イルス感染症の状況を見極めな ②令和3年4月から分団自主 新型コロナウ 現

めた対応方針を示すべきでは。

今後、市の計画等との整合性や すべきものとは考えていない。

③市役所内の女性管理職 5割

いった政策

に絞って、財源を含

束した公約と捉えてよいか。

4年間で実現する市民に約

①市民とつくる87の政策

形になるよう、取り組んでいく。

②市として定めた方針等では

をかけて目指すところや思いが

②4年間でこれは実現すると

のようなものを取りまとめて示 ないため、市において対応方針

発に努めるほか、地域住民によ

イ捨てが散見される。防止の啓

で設置の場合は補助金期限内で 助金は本年度末が期限で、工事

①路上での吸い殻等のポ

る清掃活動等推進しポイ捨てを

設置の場合は設置する学校数に

の施工は困難である。リースで

もよるが活用可能と捉えている。

②設置機器等にもよるが、1

しにくい環境づくりにも努める。

②先行して制定している近隣

感染防止対策を講じて行われた令和3年度小平市総合水防演習の様子 咲く小平から託されたもので

# すい環境の整備等に努めていく。

女性職員を登用しなかったのか。 登用するものであったが、なぜ

①私の確認団体である笑

引き続き、女性職員も活躍しや

者を決定することは困難である。

とされており、性別のみで昇任

昇任は能力の実証に基づくなど

③地方公務員法では、職員の

のは順次、予算案で示していく。

体化に向け検討し実現可能なも 財源等の課題を確認しながら具

初の人事があり、課長職を1人 いる。 5月1日に市長による最 政においても18%にとどまって を目指すと掲げているが、前市

重層的な支援体制の構築を/

の構築整備を急げ へ今こそ重層的な 佐藤 徹議員 人と愛犬の共生できる都市の実現 (市議会公明党)

カーの配置について、さらな ①スクールソーシャルワ 人と愛犬の共生できるモデル都市

支援体制

立

防

止

こだいらの実現を目指して

る拡充を検討

討すべきだが見解は。

ニティソーシャルワ

動となるイエローチョーク作戦 ②犬のふんの後始末の啓発活 ①犬のしつけ方教室の令

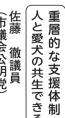
②費用対効果の高い施策である が、周知が課題であり、市報等

強化につながるよう努めていく。 じて、児童等への福祉的な支援 象の連絡会での情報共有等を通 スクールソーシャルワーカー対 助金増額等を要望していくほか、

及び民生委員児童委員協議会で、

で積極的な広報に努めていく。

②地域包括支援センター



### 

ーとの顔合わせを行っている。 今後も連携強化に努めていく。 コミュニティソーシャルワーカ

和3年度の取組状況は。

の取組の評価と課題は。 り回数を増やす調整をしている。 市長 ①昨年度と同様に市内の る。全3回の日程で開催してお NPO法人の協力を得て実施す

教育長 ①

)国や都に引き続き補

の連携対応に

における進捗状況は。

ター及び民生委員・児童委員と

各地域包括支援セン

新市長の87の政策について問う

中江美和議員 (フォーラム小平)

の計画における位置づけは。

アウトリーチでの取組の検討は。 など支援が必要な家庭に対する

検討を急ぐべきだが、見解は。

②コミュニティタクシーの十

小平都市計画道路3・3・3号線 (整備予定区間)

広場エリア

②貧困対策を進めるための市

確

2

な チ 情 報

の

つ 周

知い

をて

# 正り

### 関して正確な情報の周知を 新型コロナウイルス感染症に (一人会派の会)伊藤 央議員

市長

①東京都からは、個々の

鎌

倉公園整備計画について

異物混入についている 小平市立中学校の給食への

篤な副反応報告は48件だが、こ のような事実を周知すべきでは。 クチン接種後の死亡者39人、重 5%に当たる。感染し発症する 認者数は約千人で市民の約0・ へもごく僅かだが間違いないか。 **ぺはさらに少なく、重症化する** ③ワクチンの効果持続期間は。 ②5月12日の国の発表ではワ ①これまでの市の陽性確

> の持続性が明確にされていない。 ている3つのワクチンは、効果

用し、農にふれあうエリアとし

において、既存農地の一部を活

④ワクチンの有効性など各メ

カーや様々な研究機関におい

短冊状農地を生かした小平らし

て農風景を保全するとともに、

情報提供ができるか研究する。

③現在、日本で薬事承認され

市長 ①鎌倉公園整備基本計画

②直売所は常設するのか。

めの情報提供は重要である。様

②市民が自身で判断できるな

質問

①計画対象範囲にある農

質問

は適正だったか。

々な要望を聞く中でどのような

どにそのまま利用できるのでは。 地は農にふれあうエリアの畑な れないため、把握していない。 症状などの詳細な情報は提供さ

が必要となるのか。 変異株への感染が同時に拡大し た場合、数種類のワクチン接種

有効でない場合、また数種類の

識を問う

○市の危機管理体制と市長の意

て分析が進められている。

【掲載分以外の質問項目】

空間を整備することとしている。

②市民からの要望も多く、

い農を楽しむことなどができる

○市として重症者抑制と後遺症

たり、

整備内容及び運営管理体

業エリア整備プランの策定に当

制等を踏まえて検討していく。

者の回復に取り組め

編

④ワクチンが今後の変異株に

新たな公共交通体系の構築 子どもの貧困に寄り添う食の支援/

(市議会公明党)

対策として位置づけている。

食

ග

支

တ

実を

子どもの

貧困に 援

寄り添う 充

質問 具 新たな公共交通体系の構築に向けて 体 ①新たな公共交通体系の 的 な取組を示 せ

①江戸川区のおうち食堂

視点での検討が必要である。 源の確保などに課題があるため、 ある。今後、基本的な考え方の 公共交通体系の再構築が必要で 総括等を行い市の特性等に即し え将来を見据えた新たな視点で た地域公共交通を検討していく。 ②要望は認識しているが、財 夜間運行実施への考えは。 ①社会状況の変化等を捉

きる担い手の確保等が課題と捉

る。要支援家庭に適切に対応で る家庭支援の在り方にも合致す

え、引き続き検討していく。

を届けることができ、市の考え

心配される子どもに確実に支援

①おうち食堂は貧困等が

5

②子ども・若者計画に子ども

の貧困の解消に資する施策を掲

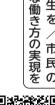
計画の一部を子どもの貧困



中学校給食への異物混入について 鎌倉公園整備計画について/



雇用確保と多様な働き方の実現を (政和会) 石津はるか議員



市民の



### ア活動団体等との連携に努める。 知等を図り、住民、ボランテ 市民の雇用確保と一人ひとりに

生できる

指して

と市内の雇用状況の課題は。 合った多様な働き方の実現を ②市内にテレワーク可能な仕 ①現在の市民の就労状況

えている。地域住民に対する周 組みを整えるべきだが、見解は。 なって取り組むことが重要と捉 が実施する補助事業の活用等に 手術費補助の実施や、民間団体 飼い主のいない猫の不妊・去勢 う人たちの意見を聞くとともに、 市長 ①ボランティア活動を行 の負担軽減が必要だが、見解は。 飼育問題を地域で解決できる仕 を行う市民の資金・労力の面で ②地域の課題は地域が主体と ②地域猫活動やペットの適正 負担軽減を図っていく。

ことも考えられるが、見解は。

①離職を余儀なくされ、

事を集積させ、

雇用創出を図る

物と 人 が

②給食調理事業者側及び市の ①給食調理事業者の選定 質問

強く求めた。今後は栄養士によ 事業者に衛生管理体制の改善を を行っている。教育委員会とし 後の消毒回数を増やす等の対策 管理体制等を考慮しており、 教育長 ①調理配送能力、衛生 る状況確認を入念に行っていく。 正な選定であったと考えている。 ては所管保健所の調査に同席し、 工場全体の消毒作業を行い、今 ②事業者においては当日中に

①動物保護ボランティア

方で人手不足の業種などもあり、 不安を抱えている人もいる。

ハ材マッチングも課題である。

人が一定程度いると認識してお

ることから、引き続き都の補助

降も事業の実施が見込まれてい

を活用した事業を検討していく。

方法を検討している。

PCR検査費用補助等している。

②慰労金の支給予定はないが、

②こだいらコワーキングスペ

地 動 域づくりを目 共

CENTRAL CENTRAL

体育館へのエアコン設置87の政策/女性管理職50%は撤回を/

報等で情報提供等を行っていく。 登録等を行っており引き続き市 ースすだちではテレワーカーの

市民との約束である87の政策の 橋本久雄議員 (一人会派の会

(鎌倉公園整備基本計画より抜粋) ないか。 質 問 実施状況を年度ごとに公表でき 市民とつくる87の政策の

市長 公表する考えはない

女性管理職の割合50%は撤回し、

質 問 % ①女性管理職50%の目標 目 標を目 指 せ

鎌倉公園整備計画の基本計画図

率は。 年間平均22時間を、一般職並み に下げる目標が必要では。 は撤回し30%を目指すべきでは。 ②男性管理職の育児休業取得 ③管理職が定時後職場にいる

進捗状況を年度ごとに公表せよ までの5年間ではゼロ%である。 その上で市民とつくる87の政策 女性比率30%を目指しており、 1掲げた目標に向けて努力する。 ③縮減するよう取組を進める。 ②平成27年度から令和元年度

市立小・中学校体育館へ エアコンの設置につい

う考えは。 ③市長任期4年間で事業を行 ②設置費用は。 ①庁内での検討状況は

源などを検討している。 検討を進めていく。 教育長 ①機種、 ②1校当たり約3千万円。 ③早期の導入の着手に向けて 設置方法 財

あると考えている。

所等の課題もあるが、

ことを周知していく。

③現在の感染状況では困難で

②各自飲物を持参してもらう

体育着の下に肌着を着用しても

①令和7年度に管理職の



物と人の共生を/



高 齢 コロナ禍の高齢者・障害者諸施策 高齢者のワクチン接種/ 鈴木だいち議員 (日本共産党小平市議団)

クチ 者 ン接種について တ 新 型コロナ

施設への衛生用品、備品等購入

なっている、高齢者・障害福祉 質問 ①6月30日が申請期限と

補助とPCR検査費用補助を継

続・拡充する考えは。

ワ

市長 質問 医療機関の紹介等、接種がスム る訪問接種を進めていく方針は。 行くことが困難な高齢者に対す 接種希望者への積極的な支援は、 名簿に登録されているワクチン ーズに進む方法を検討していく。 ②会場等 ②集団接種会場や医療機関へ ①状況に合わせて近くの ①避難行動要支援者登録 へ行くことが困難な

提案するが見解は。

への慰労金の支給を、引き続き

②高齢者・障害福祉施設職員

市長 ①東京都の令和3年度6

?補正予算案によれば、7月以

害者諸施策について 禍における 策を問う ○国の施策に基づく市の保育政 【掲載分以外の質問項目】

高齢者・障



小学校体育着に関するルール (フォーラム小平) 吉本ゆうすけ議員

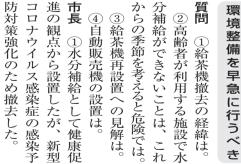
利用者の意見も聞いていく。

体育着に関するルールについて 学 に おける

を禁止しているか。 ①体育着の下の肌着着用

の着用を禁止していない。 ②各学校の指導状況は。

ではなく、各学校で衛生面等を よいと指導している。 踏まえ指導している。 ③市立小学校への一律の指導



で水分補給できる

高齢者館

の心情や保護者の意見を踏まえ、 教育長 ①教育委員会では肌着 ②全ての市立小学校で、児童 ③体育着の持ち帰りの指導は。

·般質問

市長 ①子ども家庭支援センタ

ラー支援についての研修は行っ

市職員や福祉関係者にケア

一利の視点は反映されているか。

②市の全ての施策に子どもの

談できる公的機関はあるか。

①子ども自身が悩みを相

質問

①厚生労働省が行ったヤ

ングケアラーの実態調査報告に



6

守り

能 の

# 孤立を乗り越え孤独死をなくそう 見守り機能の再構築で社会的

要だが、市長の認識と見解は。 る対応が必要と認識している。 今後も相談支援機関と連携を図 増員するなど体制を整えている。 等してきており包括的支援体制 援体制整備への早急な着手が必 が必要である。本年度からコミ ニティソーシャルワーカーを ②居住支援協議会の設置につ 課題解決に取り組んでいく。 ①生活上の問題が多様化 福祉との連携への見解は。 ①市民を守る包括的な支

市

議

小平駅周辺の活性化とまちづくり



小平駅周辺の活性化等のため 市長はどう考え何を進めるのか

コロナ禍の生理の貧困について

開発準備組合を支援している。 認識しており、中長期的な重要 市の実現に向けて必要な事業と ンのみどりつながる快適生活都 後の商店街の活性化への考えは。 スティバルが幕を閉じたが、今 発について基本的見解は。 質問 施策として位置づけ、市街地再 ②コロナ禍ではまずは事業継 ②小平駅南口でのサマーフェ ①都市計画マスタープラ ①小平駅北口地区の再開

今後も住居確保要配慮者の支援 も状況に応じ支援を行っていく。 続の下支えが不可欠であり今後

談を受けている。引き続き個別

囲

での活動を行っている。

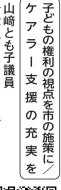
③生活相談支援センターで相

考えていない。

び大学6校で配布予定である。 館8館、市立小・中学校27校及 ターひらく、公民館11館、図書 援課、小平市男女共同参画セン 働・男女参画推進課、子育て支 市長 ①6月下旬から、市民協

②衛生面等の課題があるため







(生活者ネットワーク)山﨑とも子議員

向けてケアラー支援の充実を ワークライフケアバランス実現に

小平市の施策に生かしていくために 東京都こども基本条例を

を根拠としており、当然に児童 とする施策は多くが児童福祉法 も本人からの相談に応じている。 ②子どもや保護者を直接対象 ・やティーンズ相談室では子ど 市長 と受け止めている。 もの実態が明らかになったもの 介護などを担う18歳未満の子ど ているか。 ①家族に代わって家事や

な取組を検討していく。 ラーに関する理解を深めるよう プラン指導研修において、ケア ②現在実施しているものはな ケアマネジャー等のケア

を直接対象としない施策も内容

権利に関する条約の精神にの

に応じて子どもの視点に配慮し

施策を推進するよう努めている。

コロナ

コロナ禍での高齢者世帯の支援 きせ恵美子議員 禍の 貧困

(日本共産党小平市議団)

の状況に応じた支援等していく

コロナ禍から見えてきた 高齢者世帯の支援について





(中止を/コロナワクチン接種 子どもを守るためオリ・



# 新型コロナワクチン接種は希望する 準備を進める必要がある。

②都に小・中学生の観戦動員 中止を求めるべきだが見解は ②今後の新型コロナウイ 不参加の場合の取扱いは



(日本共産党小平市議団)細谷 正議員

①会場には何人で引率か

日々の生活等において可能な範 ボランティアや高齢者見守り協 である。また、介護予防見守り 確認が十分できないことが課題 委員による訪問見守り活動は、 よる見守り及び民生委員・児童 おり、対面による生活状況等の 控えざるを得ない状況が続いて 症の影響による見守り活動の現 定締結事業所による見守りは、 市長 地域包括支援センターに 新型コロナウイルス感染

子どものため今夏のオリンピック・

ラリンピックは中止を

は各施設のトイレにすべきでは。

②生理用品の配布、

設置場所

質問

①生理用品の配布状況は

③学生を含めた生活困窮者へ

状と課題は。

引率責任者1人が引率する。不 状においては安全に実施できる ルス感染症の状況によるが、現 参加は、欠席扱いとはしない。 率教員1人を基本とし、さらに 級は、児童・生徒4人当たり引 たり引率教員1人、特別支援学 校3年までは児童・生徒20人当 教育長 ①小学校5年から中学 教育委員会と連

> る。ハード面では施設改修や建 保つよう努めることが求められ

バシー保護や生活環境を良好に

で開きがあると分かった。事業

ライフ・バランスは理想と現状 が追加され、結果からワーク・

②安全性等を確保し、プライ

て替え等の機会を捉え検討する。

得しやすい等の結果が得られた。

②庁内の独自研修や、東京都

市内の現状は、休暇は比較的取 所実態調査は今回新たに行い、

③国作成の男女共同参画の視





力

を

めるた 災害対策

男女共同参画社会の実現のために

さ れ る

①市民意識・事業所実態

တ





市民に迅速・安全な接種を

質問

①防災用井戸設置の検討

に向けて、

②避難所機能充実への検討は

②職員向けに定期的なハラスメ

ントやDVの講習が必要では。

的な接種計画を立てることは難 幾つかの方法を検討している。 関へ行くことが困難な人が一定 給量等を見ながら、随時、接種 程度いると認識している。現在、 が難しい人への対策は。 しい。市民に対しワクチンの供 計画なのか明らかにすべきでは ②ワクチンの供給量や接種体 ②接種をいつまでに完了する



# 見直し/公園整備のあり方市民自治・参加と協働の意義の

市役所 2 階の子育で支援課窓口前) 織の設置が有効だが、見解は。 動していくため、自治基本条例 や関連計画等を協議などする組 加・協働の意味を共に理解し行 ②さらなる進化のため政策企 ①市民と行政が自治・参

・男女参画推進課や子育て支援課などで配布されている生理用品

組めるよう推進していく。 行政が共に協働等を理解し取り 考えはないが、引き続き市民と 協議・検討する組織を設置する て取り組んできており、改めて 自治基本条例を踏まえ市を挙げ 市長 ①参加や協働の推進は、 胆な組織改革も必要だが見解は

市民協働



(生活者ネットワーク)山浦まゆみ議員

窓口に提示いただければご案内します。

新市長のもと自治・参加と 協働の意義を見直し組織再構築を 政運営全般で参加・協働を据え 画政策部が担っているため企画 連携しており、総合的調整を企 政策部内への設置の考えはない ②自治基本条例を踏まえ、

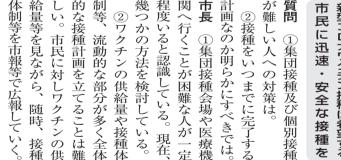
公園整備のあり方について問う

前の整備の進捗状況は。

質問

再開発を 小平駅前、

画部門に市民協働を置くなど大 用等リアルタイムで状況が把握 今後は可能な範囲で現地掲示す の掲示は行っていなかったが、 できる仕組みは検討しているか にされているか。 QRコード活 について、情報提供はどのよう るなどの情報提供に努めていく。 不確定なものもあり詳細な情報 修繕について施工期間が 一部の使えない公園遊具



報収集に努めている。

男女共同参画をどう担保するか。

市長 ①市民意識調査は性的マ

イノリティーの認知度等の設問

①他自治体の先例等の情

③地域防災計画策定において



(政和会) 山田大輔議員 (子どもたちを事故から守ろう 小平駅前の整備等を進めるべき/ ンを参考に策定等進めている。 点からの防災・復興ガイドライ

修等への職員派遣を継続する。 市町村職員研修所が実施する研

早急に進めるべき 橋学園駅前の整備や 未然に防ぎ、命を守ろう 大切な子どもたちを事故から

準備組合が関係機関と協議しな 案等に対して権利者説明会の開 催等を行い合意形成を進めてい いる。準備組合では、事業計画 がら事業計画案の検討を進めて らまでの動線の確保については。 ②小平駅南口からルネこだい 一橋学園駅周辺は、都市計 ①小平駅北口は、再開発 ①小平駅前、一橋学園駅 器具等の保守点検は毎年業務委 器具等の緊急点検を指導したか。 事故につながる報告があったか。 託しているが過去5年間に重大 け、市立小・中学校のスポーツ の防球ネットが倒れた事故を受 ②市立小・中学校のスポーツ ①宮城県の小学校で校庭

態の悪い設備は修繕を実施した。 の緊急点検を実施しており、状 況を確認し修繕等を行っている。 不具合が生じている場合には状 報告はないが、経年劣化による 教育長 ①直ちに防球ネット等 ②直ちに重大事故につながる

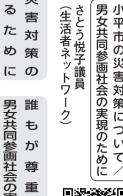
画事業による整備の予定はない。

②一定の

確保されていると認識している。 ており安全性等を持った動線は









一般質問

目標を掲げて取り組むべきでは。

②特別緑地保全地区の指定は

③平成28年度に平地林3ヘク



コロナ禍での社会的弱者への対応を 部地 域の

児童

増加

(フォーラム小平)川里富美議員

市はどう対応 東部地域の児童数増加 ①花小金井2丁目は、小 するの か

社

会的弱者への対応を急げ

ソーラーシェアリングについて

コロナ禍で特に明らかになった

生

産

緑

地

で

മ

て必要な支援等は研究していく。

配付するなどして周知している。 平第十一小学校と第五小学校の たほか、令和2年10月以降の転 教育長 ①平成28年度と29年度 積を大きくすることは可能か。 えについて、現在の校舎より面 人者には市民課等で案内文書を 除されるが、保護者への説明は。 通学を選択できる調整区域が解 に市内東部地域で説明会を行っ ②小平第十一小学校の建て替

望への検討状況は。

①全世帯を対象として使

地及び耕作用地はない。

②市内でも養液栽培システム

障害者枠を設けてほしいとの要 から会場でのサポートを含めた

設置を進めていくか。

ルで生産緑地のソーラーパネル

②今後どのようなスケジュー

では前市長は出席したか。

②現市長に最終的に連絡を取

市長 ①市内で設置している農

とすることはできないか。 むつと同様に、ごみ収集を無料

②ワクチン接種に際し、予約

質問

①生理用ナプキンを紙お

質問

①市内で農地または耕作

小平市総合水防演習について

用地にソーラーパネルを設置し

ている箇所はあるか。

質 問

①令和2年度の水防演習

の施設となるよう計画していく。

ような方法を検討していく。

見込まれる児童数に見合う規模

②教育環境を確保し更新時に

に合わせて近くの医療機関の紹 を丁寧に案内し、接種は、状況

用する可能性がある。ソーラー

供給のためソーラーパネルを利 が増えてきたので、設備の電力 を導入し施設栽培を行う農業者

シェアリングシステムの事例等

をJA東京むさしと連携しなが

介など、接種がスムーズに進む

ることは難しいと考えている。 用済みナプキンを無料で収集す

②予約は、コールセンター等

保存樹林の宅地開発と緑地保全策/

多文化共生と外国人の人権 水口かずえ議員

(まちづくり市民こだいら)

上水新町保存樹林の宅地開発の 能を有していると考えている。

策の今後の方針は。 質問 ②市内の技能実習生が生活で ①多文化共生を目指す施

8百8年方どのうち特別緑地保

①上水新町保存樹林3千

確立に向けた市の取組を問う 多文化共生社会と外国人の人権の

質問

①新市長として、小平市

質問

の防災をどう変えていく予定か。

事例から緑地保全の施策を問う

全地区指定が88平方景の理由は。

鮮大学校が入っていない理由は、 ターで受けている。 の基本方針策定の検討の中で在 情に応じた施策を検討していく。 住外国人の課題把握に努め、実 ②こだいら生活相談支援セン ①次期小平市の文化振興

調整会で協議したが見送られた。 ③小平市大学連携協議会連絡

るため目標を定める考えはない。

②指定には慎重な判断を要す

ま緑のトラスト基金と同様の機

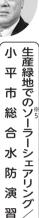
③小平市緑化基金は、さいた

政状況等との調整による。

緑化基金を発展させられないか。

トラスト基金のように、小平市 タールを取得したさいたま緑の

市長 ①所有者の意向や市の財



比留間洋一議員







(学年制限撤廃を/少子化対策)特別支援学級スクールバスの

# 特別支援学級スクールバスの

乗車対象学年制限の撤廃を

質問 教育長 ①児童が自らの力で登 こなかった最大の障壁は。 ②個別対応を行う判断基準は ①これまで改善がされ

長は参加していない。 限して実施したことから、前市 最大限減らすために、規模を縮 市長 ①緊急事態宣言が発出さ れたことを受け、感染リスクを ったのは誰か。 小するとともに、参加人数も制

旨の連絡を受けている。 演習の内容を変更して実施する ②防災危機管理課より、水防



長のはな 策 本 ゃ 気

(一人会派の会)安竹洋平議員

市 87

市長は本気で取り組むのか 災 に 対 行き場のない子どもたちを 見

過

ご

す

な

防

困難を抱えたときの相談窓口は。 ③小平市大学連携協議会に朝 進するなどしていく。 進めている地域防災計画に規定 取組の方向性等は、現在修正を 市長 ①市における防災対策の 状況とそれに対する市の評価は。 されており、引き続き着実に推 ②市内の地区防災計画の策定 曲は。

域特性が少ないことが影響して んで、かつ、崖地や大きな河川 いるものと認識している。 等もないことから、各地区に地 定されていない。小平市は平た ②令和3年5月末で計画は策 実施の状況を踏まえつつ、他自 教育長 ①特別支援教室の全校 治体の実践例等を研究していく。 ②今後、研究していく。

ら農業者に情報提供し、市とし

(政和会)





少子化対策課の設立

が大きくなることが課題である。 乗車児童数の増加に伴い停車ポ るが仮に5年生以上も認めると、 年生修了時まで延長を認めてい としている。必要性を判断し4 校する力を身につけることが重 通学時間が長くなり心身の負担 イントが増加するため、児童の 要であるため3年生修了時まで

し教育委員会が判断している。 ②児童の障害の状況等を勘案

オリンピック・パラリンピック 観戦事業をやめて教育等予算へ

視聴できるようにしてはどうか。 市がこれをすぐに設置しない理 通級の児童・生徒や不登校児が 信や録画配信を行い、支援級や 緒固定級を設けている中、小平 ②通常学級の授業のライブ配 ①全ての隣接市が既に情 質問 業を実施すべきと考えていると て、市長の見解は。 イトの必要性について見解は。 にかかる経費は。 ②コミュニティライブサイト ④現時点で、市長は、 ③観戦事業のレガシーについ ①コミュニティライブサ 観戦事

感じ、感動体験の共有などがで きる貴重な機会と考えている。 いう理解でよいか。 ②1千5百75万円を計上して ①競技会場との一体感を

○ひとり親家庭の実態調査を 【掲載分以外の質問項目】

③子どもたち一人一人が、

夢

開こう

○小平市特別職報酬等審議会を

(政和会) 外山まなみ議員

新型コロナウイルスで少子化加速:

野に関連するため、1課で担う が、小平市第四次長期総合計画 課の設立が必要だが、見解は。 より関連所管課が連携し推進す 引き続き、切れ目ない子育て支 整っていることを掲げている。 生み育てることができる環境が の姿として、安心して子どもを では、令和14年のありたいまち 市長 ①特化した目標等はない 援策の充実等に取り組んでいく。 ②少子化対策は様々な施策分 ②少子化対策の総合的な担当 ①少子化対策の目標等は

観戦事業をやめて教育等予算へ オリンピック・パラリンピック

(政和会)福室英俊議員

○議会中継

本会議の様子をインターネッ

員会と連携し、 に向かって努力をしたり、困難

市内事業者を支えるために ○コロナ禍でダメージを受ける て、新市長の下での方針を伺う ○よりよいスポーツ環境を求め [掲載分以外の質問項目]

※1 RPAとは

語の解説

Rob

otic Process

を

み合わせた

た言葉で、これまで人

Automationの頭文字を組

間が行ってきた定型的なパソ

コン操作をソフトウェアのロ

庭に直接出向き、買物から調 ティアが食の支援が必要な家

ることが適切と認識している。 まざまな機能があります。 とは 小平市議会のページには、さ **※** 3 じる様々な格差のこと。 る人とできない人との間に生 等の情報通信技術を利用でき は ※2 デジタルディバイドと ボットにより自動化すること。 んを減らす方法として、ふん ホー 市 インタ 道に放置されている犬のふ イエローチョーク作戦 ムページ

要があると考えている。 施できることを前提に、教育委 と考えている。今後の新型コロ 業は高い教育的価値があるもの を克服する意欲を培うことが、 が、現状においては、安全に実 ナウイルス感染症の状況による レガシーになると考えている。 ④学校連携観戦プログラム事 準備を進める必

> ○会議録検索システム での間、ご覧いただけます。

を開始し、

次の定例会の前日ま

映像は会議日の3日後から配信 トで録画配信しています。録画

むことができます。 よりをデジタルブック形式で読 ○市議会だよりデジタル版 年4回発行している市議会だ

市議会 よ 

8月、11月、 2月の年

○落成式、開店祝いの花輪など

○葬式の花輪や供花

うことで飼い主に警告する取 の周囲を黄色のチョークで囲

※4 おうち食堂とは 江戸川区で実施されている

事業のこと。食事支援ボラン

※5 ソーラーシェアリング 理、片づけまで行う。

ーネットやパソコン

するというメリットがある。 により、農業経営をサポート 販売収入に加え、売電による 間に太陽光発電設備を設置し、 収入や発電電力の自家利用等 共有する取組のこと。作物の 太陽光を農業生産と発電とで 農地に支柱を立てて上部空

よる市議会だより(カセット版 務局までご連絡ください。 います。ご希望の方は、議会事 またはデイジー版)を発行して 4回、目の不自由な方に音声に **3**042 (346) 9566

体にあいさつ状(答礼のための 禁止されています 政治家が、選挙区内の人や団

罰せられます。 されています。受け取った人も 時期や理由を問わず法律で禁止 たり、お金や物を贈ることは、 自筆によるものは除く)を出し

議録に記録されます。当システ

本会議や委員会での発言は会

議録を検索することができます。 ムでは、キーワードなどから会

を求めることも禁止されていま す。具体例は次のとおりです。 また、有権者が政治家に寄附

○お祭りへの寄附や差し入れ ·般質問

理事者席

石津

山田

21 松岡

水口

10

福室

外山

19

比留間鈴木洋)

議長席

演壇

4

13

虻川

23

津本

「市民と議会の意見交換会」を開催しました

市議会では「今、議会に望むこと コロナ禍でお困りのこと、お 聞かせください」をテーマに、今年初めての意見交換会を以下のと

おり開催しました。当初は、会場とオンライン両方での開催を予定

しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オ

ンラインのみの開催といたしました。会場での参加をご検討されて

当日は、3月定例会及び4月臨時会の報告、新型コロナウイルス

オンライン開催 午前10時から 参加者14人

対応についての現状説明を行ったのち、市民の皆様から、ミーティ

佐藤(徹) 橋本(孝)

3

12

幸田

22

山岸

(60席)

5

安竹

14

伊藤

24

橋本(久)

席

聴

15

中江

25

吉本

いた方には、改めてお詫び申し上げます。

ング内チャットを使用してご意見を頂戴しました。

多くのご意見をいただき、ありがとうございました。

傍

理事者席

山﨑

26

川里

山浦

さとう(機) 岡田

27

きせ

18

28 細谷

会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成されています。小平市議会では、 議会基本条例第4条で議会活動を行うため、会派を結成することができると定められてい ます。2人以上の議員をもって会派を構成することができます。 ○=幹事長

石津はるか 鈴木 洋一 ○比留間洋一 外山まなみ 福室 英俊 松岡あつし 山田 大輔

### フォーラム小平(4人) 岡田しんぺい 川里 ○吉本ゆうすけ

生活者ネットワーク(3人)

### ○さとう悦子 山浦まゆみ 山﨑とも子

自然界で分解されにくく体内 などに幅広く使われていますが、

のリスクについて理解した上で、

ンを接種しない選択をした場合

2

個人の意志によってワクチ

を周知するよう通知すること。

まちづくり市民こだいら(1人)

道水源の井戸から有機フッ素化

水口かずえ

有機フッ素化合物は、

はっ水剤

検出されたと報道がありました。

(PFOS, PFOA)

が

中江 美和

情報開示を求めている。 (地方自治法第99条) 因化井究合言

### 令和2年1月、 ぶめる意見書 保化合物が 井戸に 多摩地区で水

2 意がある場合に限り接種する かり情報提供を行った上で、 1 厚生労働省ホームページには 接種は強制ではなく、しつ 感染症予防の効果と副反応

る

1 3

(ア)、(イ) の内容

省ホームページに掲載されてい

1

### 市議会公明党

○虻川 浩 佐藤 徹 津本 裕子 孝二 山岸真知子 幸田 橋本 昌之

### 日本共産党小平市議団(3人)

○細谷 正 きせ恵美子 鈴木だいち

### ・人会派の会 (3人)

央 橋本 久雄 安竹 洋平 ○伊藤

6月定例会では2件 の意見書を可決し、関 係機関へ送付しました。 (要旨)

ため揚水し、PFOS、PFO Aの除去方法の研究を進め、 開示すること。 している原因を調査し、情報を よって本市議会は、 地下水は貴重な自己水源の PFOS、PFOAが拡散 以下の事項を求めます。 東京都に

と明記されています。

ワクチン分科会に提出された資 第17回厚生科学審議会予防接種:

携し、対策すること。

感染予防効果につ

61

ては

閣府特命担当大臣(新型コロ

ナ

閣総理大臣、厚生労働大臣、

内 内

〇 6 6 月 月 22 21 日

人

あ

が

き

衆議院議長、参議院議長、

《小学3年

生

ウイルスワクチン接種担当)

宛

〇6月24日

八三一十四 小小小一小 114 125 87 小 70 人人人 93 人

61

議会人事が決定し、

委

7

ない人に差別的な扱いをしない

も行動の制限や差別が生じるこ

とのないよう地方自治体等と連

議

場

デジタ

ル D

版につきましては

訂

芷

0

P

版及び市議

議会だより

後

ものを掲載しています。

るPFH xS キサンスルホン酸)などについ ても調査等の検討をすること。 東京都知事宛て 水源の浄化、活用を図ること。 今後規制される可能性のあ (ペルフルオロヘ 料によると、ワクチンは 7

庁に文書で提出するものです。

て議会としての意思を意見とし

公共の利益に関することについ

意見書とは、

地方公共団体の

てまとめ、国会または関係行政

ていません。 効果の持続期間は明らかになっ ことが記載されています。 な接種後まで分からない (イ) 集団免疫の効果は大規模 また

関係行政庁に対し、 強く求めます。 よって本市議会は、 各自治体に対し、 次の事項を 国会及び 厚生労働

ワクチン接種に関する意見書

新

型コロナウイル

議 員 の 辞

# 職

議長に議員辞職願が提出され、 同日付で許可されました。 ォーラム小平) 5月6日、 竹井ようこ議員(フ から、市議会副 正します。

なお、

 $\frac{0}{4}$ 04

6

### 会 派 の 異 動

ラム小平に加入しました。 人会派の会を退会し、 中江美和議員が5月6日付で フォ

### 訂市 正議 云だより とお わ びの

員会も新しいメンバーでスタ

13

本号から広聴広報特別委

いたしました。

員会等の構成が変わったことに

○6月28日

質問 と記載しましたが、「児童・生 を守る学校 徒を守る学 いら市議会だより第24号にお 令和3年 4 の誤りでした。 の小見出しを「児 画 見出しを「児童・生徒、幸田昌之議員の一般 校通学路であるため 通学路あるために」 4月25日発行のこだ おわびして 特別委員 積極的にお知らせし、よりわ 今後も市議会の活動につい ら議会事務局にお寄せください。 やすい 187 FAX 🕿 お気づきの点がございました

一同努めてまいります。

紙

面づくりに広聴広報

か

小平市

小川町二丁目

333番地

を強制したり、接種を受けてい 自らの意志で接種を受ける 職場や周りの方などに接種 ジ(https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/)のほか、市役所7階議 会事務局でもご覧いただけます。 今後も市民の皆さんとの意見交換の機会を定期的に設けていきます。多 くの方のご参加をお待ちしております。

の蓄積等が懸念されて

います。

3

5月15日(土)



THE REAL PROPERTY.

▲当日の様子 意見交換の内容やアンケート結果の詳細については、市議会ホームペー





4月16日~7月12日 本会議、委員会、諸会議など

月 16日 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会

幹事長会議 (臨時) 20⊟

議会運営委員会(臨時) 21⊟

4月臨時会 議会運営委員会(臨時)

総務委員会 (臨時)

26日 新議員研修 (28日まで)

5 月

4

7日 幹事長会議 (臨時) 議会運営委員会 (臨時)

11日 幹事長会議 (臨時) 14日 5月臨時会 生活文教委員会 (臨時)

> 総務委員会 (臨時) 議会運営委員会(臨時)

15日 市民と議会の意見交換会

17日 幹事長会議 (臨時)

18日 総務委員会

19日 生活文教委員会

東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会

20日 厚生委員会 議員説明会

21日 環境建設委員会

幹事長会議 (臨時) 24日 幹事長会議 (臨時)

27日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会 28日 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会

31日 幹事長会議

6

月

議会運営員会 3 ⊟ 6月定例会初日 幹事長会議 (臨時) 議会運営委員会 (臨時) 総務委員会 (臨時) 正副委員長協議会

6月定例会2日目

6月定例会3日目 11⊟ 6月定例会4日目

15⊟ 総務委員会 生活文教委員会 16⊟ 17日 厚生委員会

18日 環境建設委員会

21日 広聴広報特別委員会

スマートシティ小平推進調査特別委員会 22⊟ 23日 まちづくり調査特別委員会

24日 幹事長会議 25日 議会運営委員会

幹事長会議 (臨時)

28日 小平・村山・大和衛生組合議会新議員研修 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会 30日 6月定例会最終日

総務委員会(臨時) 広聴広報特別委員会

### 月 7

6日 幹事長会議 (臨時) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会・多 摩地域都市モノレール等建設促進協議会合

12日 広聴広報特別委員会

同総会